

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センターでは、「バイオバンク」のご協力者からいただいた検体・診療情報等を使って、下記の研究課題を新たに実施しています。

この新たな研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

[研究課題名] 日本および米国/カナダにおける HIV 感染者のウイルス転写活性の比較に関する研究

[研究対象者] 国立国際医療研究センターバイオバンクにて検体を保存された方

[利用している検体・診療情報等の項目]

検体：血漿、末梢血単核球

診療情報等：年齢、性別、身長、体重、人種、抗 HIV 薬での治療開始日と服薬歴、CD4 値、CD8 値、HIV-RNA 量の測定値、HIV のサブタイプおよび薬剤耐性変異

[利用の目的] (遺伝子解析研究：有)

日本および米国/カナダにおける HIV 感染者の HIV 潜伏感染細胞からプロウイルスの配列や転写活性の比較を行い、それらの差に遺伝的背景があるかを検討します

[主な共同研究機関及び研究責任者]

上記の検体・診療情報等を、下記機関に対して、末梢血単核球のウイルス DNA/RNA の定量、ウイルスおよび宿主のトランスクリプトーム解析、ウイルスのフルゲノムシーケンシング、ウイルスの再活性化試験などの測定のために提供します

[主な提供方法] 直接手渡し 郵送・宅配 電子的配信 その他 ()

1. Weill Cornell Medicine (USA、ニューヨーク) Division of Infectious Diseases・Assistant Professor・Dr. Guinevere Q. Lee
2. 鹿児島大学 先端科学研究推進センター・特任教授・岡本 実佳

[研究実施期間] 研究の実施許可日より2027年3月31日までの間 (予定)

[この研究での検体・診療情報等の取扱い]

本センター倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした検体や診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されないことがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：国立国際医療研究センター 理事長 國土 典宏

研究責任者：国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター 治療開発専門職 土屋 亮人

研究内容の問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター病院 エイズ治療・研究開発センター 土屋 亮人

NCGM バイオバンクの問い合わせ担当者：国立国際医療研究センター病院 バイオバンク科 鈴木 哲史

電話：03-3202-7181 (代表) (応対可能時間：平日 9 時～16 時)